



にしきの子

2026.2.28
臨時号 NO.14

ぜっくりテスト始まる



今年度も残り一ヶ月となりました。先週は、「ぜっくりテスト」の勉強週間、今週は本番の「ぜっくりテスト」週間でした。

「ぜっくりテスト」とは、「ぜったいクリアしないといけないテスト」の略で、各学年で身につけてほしい学習が入った進級テストです。国語と算数を行い、算数は基礎問題で構成されており、国語は学習した漢字の中から50問を出題しています。

このテストは、進級に必要な学習内容の定着を確認するとともに、子どもたち自身が自分の弱点に気づき、春休みの学習につなげることを目的としています。

例えば、算数の図形の問題が間違っていたら、図形の学習に課題がある。計算が間違っていた場合、それが、かけ算なのか繰り上がり・繰り下がりの計算なのか、または位取りの間違いなのか・・・個々の課題がわかります。自分の課題がわかれば、対策もしやすくなります。



本校では、日頃の家庭学習が習慣化しにくい児童も多く、基礎的な学力の定着には引き続き取り組む必要があります。

そのため、このテストは年に一度、子どもたちが本気で努力する機会として大切にしています。

来週から、再テストを行います。合格点(100点)に達するまで、毎日1回チャレンジを続けます。もちろん、一人ひとりに寄り添いながら取り組んでいきます。子どもたちの表情からも「がんばる力」が育っていることを感じています。努力する姿はとても頼もしく、まさに「にしきっ子」の良さだと思えます。すでに一発合格した児童もいて、すばらしいです。

家庭でも、短い時間で構いませんので、テストに向けた復習の声かけをお願いします。